

英国留学カウンセラーのための研修プログラム

–ブリティッシュ・カウンシル公式資格取得制度–

Training Programme for Agents and Counsellors:

British Council's Education UK Certificate for Agents

ブリティッシュ・カウンシル教育推進・連携部長 高橋 知佳

TAKAHASHI Chika

(Head of Education, British Council)

キーワード：英国、カウンセラー、エージェント、資格、留学支援

ブリティッシュ・カウンシルについて

ブリティッシュ・カウンシルは、教育機会と文化交流を目的とした英国の公的な国際文化交流機関である。1934年に設立され、現在、世界100以上の国と地域に190以上のオフィスを展開している。英国では王立憲章（Royal Charter）により非営利の公益団体（Charity）として登録され、無所属の（特定の省庁の直下に属さない）公共機関としての独立性を有する。その活動財源の一部は、英国外務省を通じて英国政府から補助金として支給を受けているが、英国政府とは一定の距離を保持している。一方で、後援省庁である英国外務省の外務大臣は、英国の議会に対し、ブリティッシュ・カウンシルの政策、運営、業績について報告義務を負う。

1953年に日本における活動拠点を設け、1960年に調印された日英文化協定により、両国の文化交流を促進するための公的な代表機関となった。「英語」「教育」「アーツ」を三つの柱として活動を展開しており、「教育」分野を担当する教育推進・連携部では、英国留学情報サイト「Education UK」の運営や「英国留学フェア」（春・秋）の開催などを通じて、英国留学の促進を行っている。

英国留学の現状

文部科学省を中心とした国の各種支援事業（スーパーグローバル大学創成支援事業、官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラムなど）の影響もあり、近年、日本から英国への留学生数は増加している。

2016年3月に独立行政法人日本学生支援機構が発表した「平成26(2014)年度協定等に基づく日本人学生留学状況調査結果」(日本の大学等対象)によると、前年より269人多い4,262人が、また、同年度「協定等に基づかない日本人学生留学状況(在籍大学等把握分)」では、前年より76人多い2,602人が英国へ留学している。英国の高等教育統計機関 Higher Education Statistics Agency (HESA) が発表している統計においても、英国の大学・大学院課程に在籍する日本人留学生の数は、2013年度に8年ぶりの前年比増加を記録(3,875人)した後、翌2014年度もさらに増加し、3,945人となっている。

2016年6月に英国で行われた国民投票では欧州連合(EU)離脱派が多数を占め、今後離脱に向けての交渉が始まる予定であるが、ジョー・ジョンソン大学・科学・研究・イノベーション担当大臣は、「英国は、世界的に最も優れた大学と研究者を擁する国の一つであり、海外からの留学生・研究者は、英国の大学の成功にとって大変重要な役割を果たしている」「英国はこれからも世界各国からの留学生に門戸を開き続ける」と発言している。

2016年10月にブリティッシュ・カウンシルが東京・秋葉原で開催した「英国留学フェア」には、昨年を上回る750名以上の来場があり、日本における英国留学への関心の高さを覗かせた。

英国留学カウンセラー向けの資格取得研修プログラム

海外留学を希望する学生や保護者に適切なカウンセリングを提供するためには、当該国の教育制度や、留学生活に関する正しい理解が不可欠となる。また、留学準備を支援するにあたり、ビザ申請や宿舍手配に関する実務的な知識も欠かせない。ブリティッシュ・カウンシルでは、世界各国で、英国留学を取り扱う留学エージェントのカウンセラーや大学等の教育機関で留学支援業務に携わる職員などを対象に、サーティフィケート・プログラム(資格取得研修)を実施しており、受講者は、英国留学に関する公平かつ正確な専門的知識を取得することができる。

当プログラムは、当初、留学エージェント(企業)で就業するカウンセラーを対象に開発されたが、教育機関において英国への留学生派遣業務・国際交流業務に従事する職員にも有益な内容となっている。近年は特に、日本の大学における国際関係業務の高度化・専門化を背景とし、多くの大学職員の方からお問い合わせ、および参加をいただいている。

研修は、基礎プログラム、および基礎プログラムを修了することで受講可能な上級プログラムの二つのレベルで提供している。以下、各プログラムの概要を紹介する。

基礎プログラム: Education UK Certificate for Agents

基礎プログラムの実施は毎年1回(夏頃)、受講期間は8週間で、当プログラム用に開発されたオンライン教材(英語)を使用し、受講者が各自、期間内にそれぞれのペースで学習を行う。下記のとおり、3つのユニットで構成されており、ビザ、宿舍、留学中の労働、英国の教育制度、語学留学から

大学院留学の特徴まで、幅広い内容をカバーする。

Unit 1: Studying and living in the UK

ユニット1は、留学先として英国を選ぶことの利点について、カウンセラーとして学生にアドバイスできるよう、英国のライフスタイルや文化などのほか、留学に必要な費用の目安、ビザの種類や取得方法、留学中の労働、宿舍のタイプや手配方法などについて理解を深めることを目的としている。

Why choose the UK as an international destination?

How much does it cost?

Working in the UK

Entry clearance and immigration regulations

Accommodation

Why choose a UK education?

Unit 2: UK education and training

このユニットでは、英国の教育制度の概要に加え、各セクター（英語教育、ボーディングスクールを含む私立の小中高等学校、専門学校、大学、大学院など）の特徴を詳しく学ぶことができる。各教育課程で取得できる資格の種類や、教育の質保証制度、入学資格と出願方法のほか、学生や保護者が最適な教育機関の最適なコースを選ぶためのサポートを行うのに必要な情報が網羅されている。英国の教育制度は日本とはかなり異なり、また、イングランド、スコットランド、ウェールズ、北アイルランドの間でも一部異なる部分があるが、このユニットを修了すれば、英国の教育制度に対する理解が深まり、学生や保護者に対して、よりの確なアドバイスができるようになるであろう。

How the UK education system works

English language learning

Independent schools and private colleges

Further and work-based education

Foundation and Pathway courses

Higher education: undergraduate study

Higher education: postgraduate study

Study for UK Qualifications outside of the UK

Unit 3: UK operating environment

ユニット3には、留学エージェントやカウンセラーとして英国と関わるために必要な情報が掲載されている。職業倫理や行動規範、英国の教育機関や学生、保護者などに関わる際に覚えておく必要のある法律や規則などが該当する。

Professionalism and ethical behaviour

Working with UK institutions

Visa and immigration compliance for UK institutions and students

Data protection and intellectual property

Child protection

英国の教育制度や移民・入国管理法などは、細かい部分が頻繁に改正される傾向があるため、オンライン教材には、最新の情報が入手できるよう、随所に関連機関のウェブサイトへのリンクを掲載している。また、これらのリンクを一覧にした「リソース」セクションがあり、リファレンスとしても使いやすくなっている。

自己学習によって各ユニットを修了した後に、理解度を測るためのセルフ・アセスメントと呼ばれる選択回答形式のテスト（オンライン）を各自受けることになる。設問にすべて回答するとスコアが表示されるが、このセルフ・アセスメントは、期間内であれば何度でもやり直すことができるため、回答を誤った部分を重点的に復習するのに役立つ。

オンライン教材の内容を補足するため、3週間に一度、質疑応答を含むサポートセミナーをブリティッシュ・カウンシル東京センター（飯田橋）にて実施している。遠方の受講者も参加できるよう、インターネットを利用した双方向のカンファレンス・システム（ウェビナー）も導入している。遠方の受講者は、後述するファイナル・アセスメントを受ける時のみ、ブリティッシュ・カウンシル東京センターへの来場が必要となる。

ファイナル・アセスメントは、8週目に実施される筆記試験（日本語で回答可）で、評価区分の90%を占める。（残りの10%は、前述のオンライン学習の成果記録。）総合スコアが50点以上（100点満点）で合格（pass）となり、75点以上であれば優秀成績者（pass with distinction）となる。合格者にはサーティフィケートが授与され、「ブリティッシュ・カウンシル公式資格取得カウンセラー」という資格名を名刺等に印刷することも認められる（資格の有効期間は2年間）。

当研修プログラムは、2003年以降これまでに13回実施され、日本全国で延べ300名以上が受講している。大学などの教育機関から参加した職員の方々にも大変好評であり、「自分の理解が十分でなかったところを解決でき、とても役に立ちました」といった感想が寄せられている。

上級プログラム : British Council Advanced Agent Training (BCAAC)

上級プログラムは、基礎プログラムの修了者が、より専門性の高い知識とスキルを習得することを目的として、2014年より毎年4月頃に実施している。英国留学事情は年々変化しており、プロフェッショナルとして留学希望者に対し適切なアドバイスを提供するためには、基礎プログラムを通じて習得した知識を発展させるとともに、常にアップデートし続けることが求められる。当プログラムは、個々のカウンセラーが就業先での役割に応じた研修を計画・実施できるよう、基礎プログラムよりも自由度の高い内容となっており、オンライン教材を参考に自身の研修計画を立て、期間中に35時間相当の研修に参加する。

研修期間終了後に、基準を満たせば「ブリティッシュ・カOUNシル公式資格取得カウンセラー（上級）」の資格（有効期間2年間）が授与される。

おわりに

英国の高等教育機関では50万人近くの留学生在が学んでおり、これに加え、英語習得のためのコースに通う留学生在が60万人いる。英国は高等教育分野において2番目に多く留学生在が集まる国であり、2013年には全世界の留学生的の10%が留学先として英国を選択している。政府や教育団体が定めた厳しい基準を満たしている英国の大学や学校は、質の高い教育を受ける機会を提供しているが、留学希望者が各自の目的や学習レベルに適した教育機関・コースを選択できるよう、また、英国内の法律や規則を順守しながら快適な生活を送れるよう、より多くの留学カウンセラー・留学支援担当者に、このプログラムを活用していただければありがたい。

ここに記した研修プログラムは2016年現在のものであり、今後、内容や実施時期などが変更となる可能性もございます。当プログラムに関するお問い合わせは、下記までお送りください。

E-mail: agents@britishcouncil.or.jp